

2018 減災館

第24回 特別企画展

関東大震災と愛知県 「人事のあえてよくする所」とは？

5/30 (水) ~ 9/29 (土)

大正12(1923)年の関東大震災は、わが国の歴史上最大の被害を出した自然災害であり、発生日の9月1日は「防災の日」として、毎年日本各地で、防災訓練などが行われています。

東海地方は震源から遠く、被害はほとんどなかったにもかかわらず、名古屋市千種区の日泰寺などには供養堂や慰霊碑があります。なぜでしょうか？

またさらに、愛知県犬山市の博物館明治村には、東京付近で震災を体験した建造物が沢山移築されています。これらは震災時にどのような役割を果たしたのでしょうか？

史上最大の震災を克服し復興を成し遂げた人々の力に学びたい。そんな思いから、関東大震災95周年にあわせて特別企画展を開催することにしました。

特別企画展



夏休みスペシャル減災館
2017のようす

スケジュール

第25回 特別企画展

東海地方の歴史災害

10/10 (水) ~ 2019年1/18 (金)

明治24(1891)年の濃尾地震を取り上げ、東海地方の歴史災害を通して、現代の防災・減災について、新たな視点を紹介します。

※特別企画展タイトル及び開催期間は、変更する場合がございます
※休館日につきましては、ホームページをご確認ください



監修：武村雅之先生



藤原允雄先生の
スピノフ・コーナーもお楽しみにおいで

けんきゅうDAY2018 さいかん

8/4 (土)

今年もやいます！

夏休みの子ども向けイベント！

自由研究のヒント満載！



▼写真提供：NHK



はるのけんさいかん



名古屋大学減災連携研究センター

Disaster Mitigation Research Center, NAGOYA UNIVERSITY

〒464-8601

名古屋西千種区不老町

Phone 052-789-3468 Fax 052-789-5023

開館時間 13:00～16:00 (入館は15:30まで)

休館日 日・月曜日、西日、第2・第4火曜日

(休館等により、上記以外で休館となる場合がございます。最新の情報は下記 URL でご確認ください。)

<http://www.genai.nagoya-u.ac.jp/>

